Press Release

報道関係者各位
プレスリリース

2026年11月2日
株式会社アイエステクノポート

30年以上の実績をもつプログラム分析技術と生成AIを融合

IBM iのプログラム資産を日本語で検索・分析できる「SS/TOOL-ADV for AI」を発売

生成AIとの対話でプログラムの構造や変更影響範囲を調査、IBM iシステムの保守・開発を効率化

株式会社アイエステクノポート（本社：東京都港区、代表取締役社長：深井　淳）は、IBM i（AS/400）向けのプログラム分析・生成AI連携ツール「SS/TOOL-ADV for AI」を、2026年11月2日に発売します。

本製品は、IBM i向けアプリケーション開発・保守支援ツール「SS/TOOL-ADV」のプログラム分析機能に、生成AIとの連携機能を加えた新製品です。

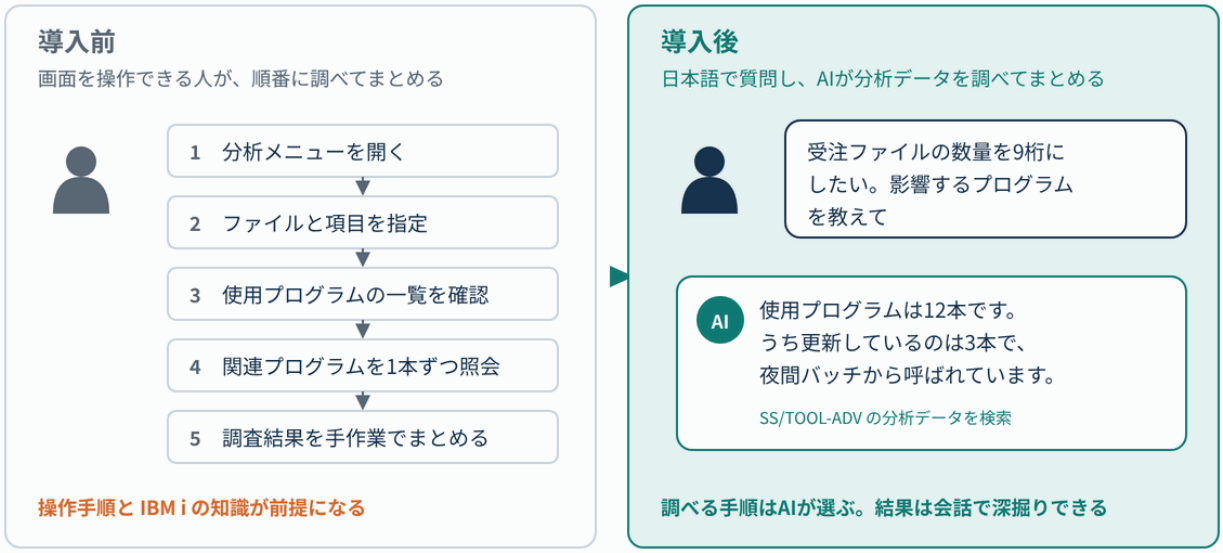
SS/TOOL-ADV が分析・蓄積したプログラムの構造や呼び出し関係、フィールドの使用状況などを、生成AIから日本語の質問によって検索・活用できることが最大の特徴です。

IBM Bobや Claude Codeなどの AIクライアントから、「このフィールドを使用しているプログラムは？」「このプログラムを変更すると、どこに影響するか？」といった質問を行うことで、関連する分析情報を取得し、調査を進められます。

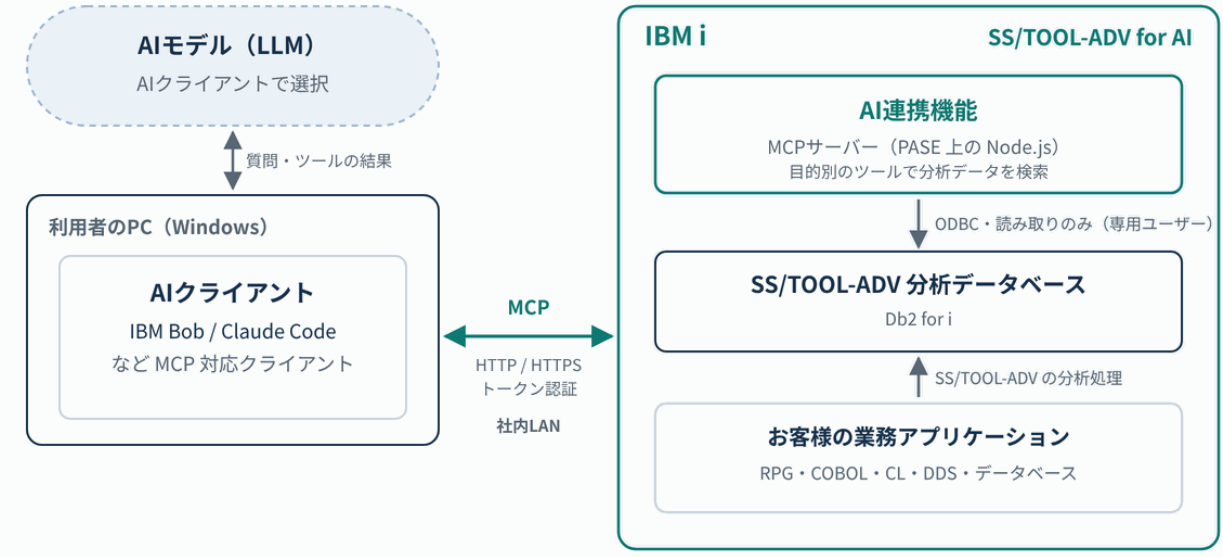
近年、IBM i ユーザー企業では、長年にわたって開発・運用されてきたプログラム資産の複雑化や、熟練技術者の高齢化、技術継承などが課題となっています。一方、生成 AI によるソースコード解析への期待が高まっていますが、大量のソースコードの読み込み、プログラム間の関連性の把握、分析結果の信頼性などには課題があります。

SS/TOOL-ADV for AI は、専用ツールによるプログラム分析と、生成 AI による自然言語での検索・解釈を組み合わせることで、これらの課題に対応します。プログラムの変更影響調査や障害対応、システムの理解、技術継承などを支援し、IBM i システムの保守・開発業務の効率化に貢献します。

SS/TOOL-ADV for AI 導入の前・後



SS/TOOL-ADV for AI の構成



◎「SS/TOOL-ADV for AI」の 4 つの特徴

① 実績あるプログラム分析技術と生成 AI を融合

SS/TOOL-ADV は、1995 年の発売以来、IBM i のプログラム分析を支援してきた製品です。SS/TOOL-ADV for AI は、そのプログラム分析技術を活用し、IBM i の実行オブジェクトをもとに分析したプログラム構造、呼び出し関係、フィールドやファイルの使用状況などをデータベースに蓄積します。

生成 AI は、この分析データベースを検索して回答を作成します。ソースコードだけを読み込んで構造や関連性を推定する方式と比べ、分析済みの情報を根拠として調査を進められるため、分析結果の信頼性向上が期待できます。

② 日本語による対話でプログラム資産を検索・分析

生成 AI と外部システムを接続する標準プロトコル「MCP（Model Context Protocol）」に対応しています。IBM Bob や Claude Code などの AI クライアントから日本語で質問すると、生成 AI が質問内容に応じて検索ツールを選択し、分析データベースから必要な情報を取得します。

プログラム名やフィールド名を直接指定するだけでなく、オブジェクトに付けられた日本語の説明情報を活用して、業務用語から関連するプログラムを調査することもできます。また、最初の質問で得られた結果をもとに追加の質問を重ね、関連するプログラムやファイルを段階的に調べることが可能です。

③ 変更影響調査や障害対応、技術継承を効率化

プログラムの修正やフィールドの桁数変更に伴う影響範囲の調査、障害原因の絞り込みなど、IBM i システムの保守・開発業務を支援します。

また、プログラムの呼び出し階層などを Mermaid 形式の図で表現することも可能です。複雑なシステムの構造を把握しやすくなるため、担当者の引き継ぎや若手技術者の育成にも役立ちます。

④ IBM i 上で稼働し、安全な AI 連携を実現

AI 連携機能は、IBM i の PASE 環境上で Node.js を使用する MCP サーバーとして稼働します。分析データベースには ODBC 経由で接続するため、別途 Windows サーバーなどを用意する必要はありません。

セキュリティ面では、分析データベースへの参照専用アクセス、トークン認証、HTTPS 通信への対応、利用ログの記録などの仕組みを備えています。

◎ SS/TOOL-ADV for AI の主な機能概要
SS/TOOL-ADV for AI は、次のような機能を提供します。

・プログラムの構造分析
・プログラム間の呼び出し関係の検索
・フィールドの使用状況、更新・参照箇所の検索
・ファイルの使用状況や関連情報の検索
・ソースコードの検索・取得
・データベース定義情報や分析状況の検索
・日本語による自然言語検索・対話型調査
・生成 AI を利用した変更影響調査や障害対応の支援
・プログラム間の関係などの図式化支援

RPG（ILE RPG のフリーフォームを含む）、COBOL、CL などのプログラム資産の調査に対応します。

◎ 製品構成

SS/TOOL-ADV for AI は、SS/TOOL-ADV のプログラム分析機能と分析データベースに、生成 AI との連携機能を組み合わせた製品です。

従来の SS/TOOL-ADV が備える 5250 画面による対話型の照会機能や、ドキュメント出力機能などは含まれません。

一方、従来の SS/TOOL-ADV を利用しているお客様向けには、生成 AI 連携機能を追加する「SS/TOOL-ADV AI オプション」を提供します。既存の分析データベースを活用することも可能です。



◎料金

お取引のあるパートナー様または弊社へお問い合わせください。

◎稼働環境

IBM i(IBM がサポートしている範囲を推奨、最新 PTF 推奨)

◎参考情報

「SS/TOOL-ADV for AI」詳細ページ
https://www.istechnoport.com/product-service/prod-form-output/ss-tool-adv-for-ai/

◎Web セミナーの予定

製品紹介の Web セミナーを定期的に開催する予定です。
Web セミナーのスケジュールは弊社ホームページでご確認ください。

会社概要

会社名　：株式会社アイエステクノポート
代表者　：代表取締役社長　深井 淳
所在地　：〒105-0013　東京都港区浜松町 1-18-16 住友浜松町ビル 4 階
設立　　：1990 年 7 月 17 日
資本金　：1000 万円
URL　　：https://www.istechnoport.com
事業内容　：IBM i 搭載 Power System 用パッケージ・ツールの開発および販売、IBM 製品の販売、アプリケーション・ソフトの開発および販売、情報システム・コンサルティング、情報システム運用・保守

[本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先]

株式会社アイエステクノポート　広報・マーケティング担当：斉藤・若梅

Tel：03-6402-5440　Mail： solution@istechnoport.co.jp